

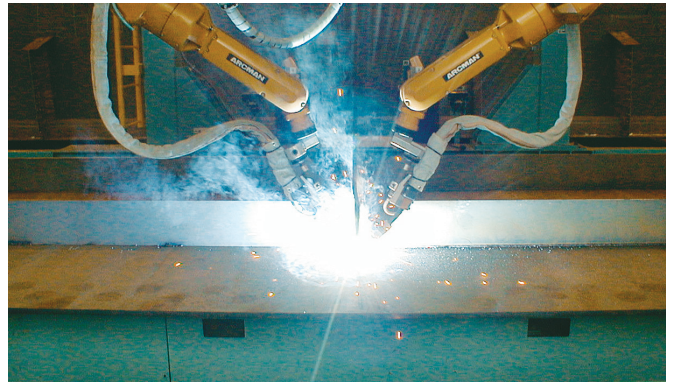
ARCMAN™ 橋梁パネル溶接システム

The Welding System for Bridge Panel

ARCMAN™ 橋梁パネル溶接システム総合ラインナップ / ARCMAN™ Welding Systems Lineup for Bridge Panel



門型ツインパネル溶接システム / Gantry Type Twin-Panel Welding System



ツイントーチによる溶接例 / Example of Twin-Torch Welding



片門型ツインパネル溶接システム / Semi-Gantry Type Twin-Panel Welding System

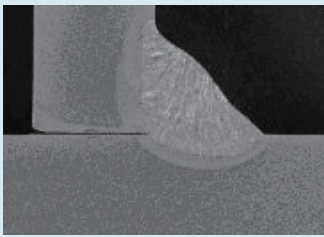


XLコンパクトタイプ溶接システム / Compact-Type Welding System

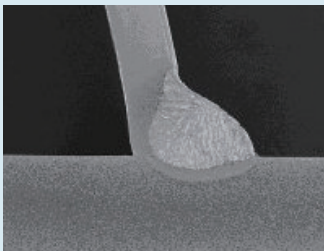
特長 / Features

- ①対象ワーク： 鋳桁ウェブ、箱桁ウェブ、Uラフリブ、フランジパネル、ダイヤフラムなど
- ②ツインタイプでは、ロボット2台の同時溶接によりさらに能率が向上
- ③FCWによる高品質な角巻溶接が可能
- ④多層盛り溶接機能により大脚長溶接も可能
- ⑤CADデータをもとにしたオフラインティーチング(自動プログラミング機能あり)による簡易教示
 - ・自動干渉チェック機能、豊富な溶接条件データベースを装備
 - ・カメラによる2点シフト教示とタッチセンシングで補正
- ⑥長時間の無監視連続運転が可能
 - ・最大で20パネルまでの連続溶接が可能
 - ・連続運転を支えるノズルオートチェンジャーなどの周辺機器類が充実
 - ・チョコ停発生後も自動復帰できる機能も装備
- ⑦シングルタイプも提案可能

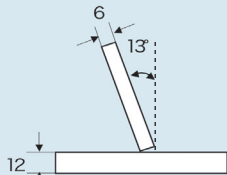
橋梁パネル溶接システム



多層盛り溶接例
脚長14.3/14.2mm



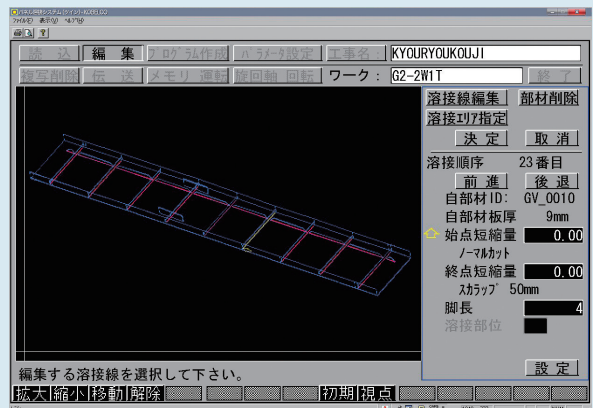
溶込深さ d=4.8mm
Uトラフリブ自然開先溶接例



角巻溶接例(スニップ)
Boxing Weld Bead Appearance
(Snip Weld)

オフラインティーチング操作画面例

Sample Operation Screen of Offline Teaching Software



オフラインティーチングのフロー

CADデータ読込

溶接線編集

自動干渉チェック

2点シフト教示

自動プログラミング

溶接作業実行



警告

溶接の際発生するヒュームとガスによって、健康を損なうおそれがあります。排気、換気の実施、呼吸用保護具の着用など適切な予防措置をとってください。アーク光は目や皮膚に有害です。適切なしゃ光保護具を使用してください。感電によって死に至ることがあります。通電部に触れないでください。
ワイヤの始末端部などトーチ先端以外のワイヤが、溶接中に母材、ワイヤフィードなど非絶縁部に接触するとスパークが発生し、火災、熱傷の原因になるので注意してください。

お客様へのご注意とお願い

- ①本カタログに記載された溶接材料、溶着金属、溶接金属などの諸特性データは、製品の代表的な特性や性能を説明するためのものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。
- ②実際の溶接構造物における諸性能については、施工物の設計、鋼板の化学成分、施工方法、溶接条件、施工者の技量などの影響がありますのでご注意ください。
- ③本カタログ記載の技術情報を誤って使用したことにより生じた損害につきましては、責任を負いかねますので、ご了承ください。

お問い合わせ先

株式会社神戸製鋼所

溶接事業部門

マーケティングセンター

国内営業部

東日本営業室 (溶接システム)	(03)5739-6325	西日本営業室 (溶接システム)	(06)6206-6423
(溶接材料)	(03)5739-6323	(溶接材料)	(06)6206-6390
北海道営業所	(011)261-9334	中国営業所	(082)258-5305
東北営業所	(022)261-8812	四国営業所	(087)823-7444
中日本営業室	(052)584-6075	九州営業所	(092)451-6012

サービスセンター

コベルコROBOTiX(株)	(0466)20-3318	西日本サービスセンター	(072)621-2020
パーツセンター	(0466)20-3333	中国サービスセンター	(082)850-2810
東日本サービスセンター	(0466)20-3370	九州サービスセンター	(0942)81-4670
中部サービスセンター	(0561)32-9225		

※本製品(役務を含む)は、外国為替及び外国貿易法に定める輸出規制の対象です。輸出には、日本国政府の輸出許可が必要な場合があります。輸出のご予定がある場合には、弊社営業所へお問い合わせ下さい。その際には輸出先や用途をご確認させていただくことがありますので、ご了承下さい。

<http://www.kobelco.co.jp/welding/>

●本製品に対するお問い合わせは、下記の販売店あるいは当社までご連絡下さい。